



# 五分だより No. 2

長崎県立鶴南特別支援学校五島分校 令和7年7月18日



## 小学部

## 福江小特別支援学級との交流及び共同学習

小学部では、福江小学校特別支援学級との交流及び共同学習を年に3回実施しています。第1回目を6月20日（金）に福江小学校の体育館で行いました。始めに、新転入生の自己紹介を行いました。一人一人の自己紹介の後には自然と拍手が生まれ、温かい笑顔に包まれた時間が流れていきました。レクリエーションでは、「誕生月のうた」に合わせて友達とハイタッチをしたり、「かもつ列車」の音楽に合わせてじゃんけん遊びを行ったりしました。今年度初めての交流でしたが、ゲームを通して自然と触れ合いが生まれ、たくさんの笑顔が見られた交流になりました。今回の交流をきっかけに、更に関わりを深めていけたらと思います。



〈自己紹介の様子〉



〈誕生月のうたの様子〉



〈じゃんけん列車の様子〉



## 平和学習「へいわってどんなこと？」

小学部では、各学級で平和学習を行いました。映像や絵本などを見ることを通して、1945年8月9日に長崎に原子爆弾が投下され多くの方が命を奪われたことや、自分たちが生きる今もお戦争が起きていることを知り、日々の生活に置き替えながら「戦争と平和」について考えました。今何気なくしている「ご飯を食べること」「友達となかよくすること」「勉強ができること」など、生活の中に「平和」があふれていることに気付くことができた児童も多くいました。登校日の8月9日には、福江小学校と合同で平和集会を行い、子どもたち一人一人が思いを込めて作った折り鶴の献鶴式や平和宣言の発表などに取り組みます。



千羽鶴を折りました。

スライドや映像を見て「戦争」や「平和」について学習しました。



戦争や平和について学習した後、「平和のために自分たちができること」を一人ずつ考えました。



# 平和学習「戦争と平和について考える」

中学部の平和学習では、戦争に関するクイズや、戦争や原爆に関する資料を基に、戦争と平和について学びました。原爆により多くの命が犠牲になったことや、被爆した影響で未だに苦しんでいる方々がいることなどを知り、「平和とはどういうことか?」「平和な世界や社会にするためにはどうすれば良いか?」ということを考えました。平和とは「みんなと仲良くすること。」「戦争をしないこと。」、平和な世界や社会にするためには「友達に優しくする。」「ごめんなさいを言う。」など、教師と一緒に真剣に考えたことを黙々とワークシートに書いていました。そして、友達同士や家族、学校など、まずは身近なところから平和をつくっていくことが大切であると学びました。

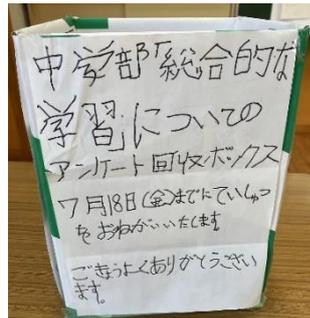
また、世界では今も戦争が起きており、ご飯を食べたり、友達と遊んだり、欲しい物を買ってもらったりしているこの日常は当たり前ではないということや、戦争から逃れるために1日を必死に生きている人々が大量にいることなどを知り、毎日を平和に生きていることに感謝しなければならいと学びました。今回の学習で学んだことを忘れずに、8月9日の平和集会に参加して欲しいと思います。



## 「五島市の身近な課題を見つけよう」

1学期の総合的な学習の時間では、「五島市の身近な課題を見つけよう」という学習をしました。まずは、生徒たちが五島市での生活の中で「困ったことや」「改善した方がよいと思うこと」「こんなものがあるといいなと思ったこと」などについて考え、学級の友達と伝え合いました。「ごみのポイ捨てがある。」「服を買える店がもっと欲しい。」「雨の日でも遊べる場所がほしい。」など、自分たちがこれまでに経験したことや感じたことを踏まえて、いろいろな意見を出すことができました。友達の見解を聞いてから初めて知ったことも多く、五島市について学び合うことができました。

また、自分たちだけで五島市の課題を見つけることは難しいと感じたため、学校の先生や保護者の方々にも協力していただくということになり、簡単なアンケートを配付しました。アンケートの結果は、夏休みが明けてから集計し、模造紙などにまとめる予定です。二学期はこれらの学習を基に、「五島市のためにできることを考えよう・やってみよう」という学習に取り組めます。一人一人の力は小さいかもしれませんが、自分たちで考えたことやアンケート結果を基に、五島市のためにできることを考えて、取り組んでいきたいと思ひます。





## 10周年ってなんですか？

小・中学部主事 友永 光幸

ご存知のように五島分校は令和6年度で分校化して10周年を迎えました。今回は、10年前の五島分校にタイムスリップしながら思うところを書いてみます。

まず、児童生徒の数です。平成27年度は小学部10名、中学部5名、高等部19名の計34名でした。対して令和7年度は、小学部24名、中学部4名、高等部は14名の計42名です。特に、小学部の数が2倍以上増えています。当時は、一学年に子どもが一人と教員が一人というマンツーマンの学級もありました。今は、一クラス6人の学級もあるので驚きです。次に、当時の授業について見てみます。小学部では、「生活」（全学年）と「図画工作」（1～3年生まで）の時間が、中学部では「社会」「理科」、高等部では、「社会」「理科」「職業」の時間がそれぞれ設けられていませんでした。これは、生活単元学習や作業学習の中で他の教科等と一緒に進めていたからだと考えますが、今は普通に行っている授業が10年前はなかったということに10年間の時の長さを感じました。一方で、変わらないものもありました。例えば、全校で行う「小中高ふれあい集会」（当時は「五島分校ふれあい集会」と呼んでいました）や福江小学校、五島海陽高校と合同で行う運動会・体育祭は、コロナ禍の影響を受けた年度を除き、途切れることなく続いています。

ちなみに、せっかく五島分校にタイムスリップしたので、五島市の10年前についても少しだけ振り返って見ました。勝手ながら“10年前にはなかったものしぼり”でいくつか挙げさせていただきます。

- 本土への交通機関の島民割引（平成29年度＝分校3年目から）
- 山本二三美術館（平成30年度＝分校4年目から）
- チョイソコ運行開始（令和2年度＝分校6年目から）
- 五島列島（下五島エリア）が日本ジオパーク認定（令和4年度＝分校8年目から）

参考文献 広報ごとう令和6年8月号

私が赴任した令和6年度には全部あったものですが、実は結構最近できたものが多かったことに驚きました。

このように五島分校や五島市だけを見ても多くの変わってきたことがらがあります。今回調べて初めて知ることがいくつもありました。10年の歩みを少し立ち止まってみることで、普段何気なく過ごしている日常から離れて自分の考えを巡らすことができたと思います。

世の中にある〇〇周年という節目は、どんどん流れて忘れていく日々を「少し立ち止まってみましょう」というためにあるのかもしれませんが。現在、五島分校には10周年を迎えた節目を祝い、小・中学部、高等部それぞれに看板を設置しています。日々お忙しいとは思いますが、看板をご覧になられて、少しでも立ち止まって10年前のご自分や周りのできごとを、あるいは五島分校に入学してからの学びを振り返ってみられてはいかがでしょうか。





# 高等部



## 生徒総会

今年も生徒総会が開催されました。生徒総会では、「楽器を増やしてほしい」「昼休みにグラウンドを使いたい」「借りられる本を増やしてほしい」など、今年も生徒たちから様々な意見が寄せられました。自分たちの要望が実現できるか、できないか、またその理由などを、生徒たちは興味深く聞いており、活気のある総会となりました。これからも、自分たちでつくる学校という意識をもち、みんなで盛り上げていってほしいです。



## 平和学習



8月9日の「長崎原爆の日」に向けて、平和学習を行いました。国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館のピースネットという事業を活用し、実際に戦争を体験された方の「生の声」を聞くことができました。講話を通して生徒からも「戦争の恐ろしさを知った」「戦争は絶対にしてはいけない」といった感想を聞くことができました。『長崎を最後の被爆地に』この思いを胸に、私たちも平和のバトンを引き継いでいかなければならないと強く感じました。



## 祝 五島分校 創立10周年

五島分校は、今年度、創立10周年を迎えました。分教室を開設してからは、20年が過ぎ、これまで高等部から103名の卒業生を送り出すことができました。百名を超える卒業生を送り出せたのも、ひとえにこれまで五島分校に関わってくださった、保護者の皆様や地域の方々のお力添えの賜物と心より感謝申し上げます。今回、創立10周年を記念して、高等部の裏門と小中学部の玄関には、記念看板を設置しました。看板の文字は、高等部が福川教頭先生、小中学部は林田先生が直筆で書いてくださいました。学校にお越しの際はぜひご覧ください。



さて、このような10周年の節目にうれしいお知らせです。昨年度まで本校に在籍していた生徒の保護者様で、一昨年度のPTA会長 堂崎 眞由美 様が、長崎県公立高等学校PTA連合の表彰を受表彰されました。当時、分教室から分校へと規模を拡大する変革期の中で教育関係者と協働し、分校開校にご尽力いただきました。また、PTA活動におきましては、PTA会長や副会長の役を多年にわたりお務めいただき、五島分校の教育の振興に多大に貢献いただきました。今回、5月23日に開催された長崎市での表彰式にご出席いただきましたことをご報告させていただきます。この度は、大変おめでとうございます。



また、PTA活動におきましては、PTA会長や副会長の役を多年にわたりお務めいただき、五島分校の教育の振興に多大に貢献いただきました。今回、5月23日に開催された長崎市での表彰式にご出席いただきましたことをご報告させていただきます。この度は、大変おめでとうございます。

ました。

10年目の節目にもう一つ、高等部の取組をご紹介します。今年度から、高等部では、『五島プロジェクト(校内・地域ハイブリッド型作業学習)』と題して、新しい作業学習の形態に取り組んでいます。これまで室内班と室外班の二班に分かれて活動していた枠組みを外し、布、紙、かごの製品づくりや畑作業に加え、地域花壇の花植えや地域清掃、地域施設の窓ふきなど、地域と連携した作業学習に全員で取り組んでいます。今年度最初の地域活動であった「商店街花壇の花植え」は、新聞記事にも取り上げていただきました。

「つくる!つちかう!つながり合う!」をスローガンに、作業学習を通して、働く意欲を培い、地域とつながり合った体験的な活動から、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学ぶことを目的とした取組です。今年度から始まった取組で、手探りの部分もありますが、五島の方々のたくさんの協力を得ながら充実した学習となるよう挑戦していきます!

10年目を節目として、五島分校は新たな歴史を刻むべく、様々なことに挑戦し、充実した教育活動!魅力ある五島分校!を目指します。



【学校ホームページ】

